



「医療専攻」便り

新潟県立三条東高等学校 Vol. 1 (令和6年6月18日)

●医療専攻開講式 4月25日(木) 16:00～17:00

医療従事者を目指す「医療専攻」選択者、第9期生29名の開講式が行われました。

◇小堺校長先生より

本校医療専攻の歴史、設置された目的、学ぶにあたっての心構えなどについて話していただきました。生徒はお話を聞きながら、本格的なスタートを実感していました。



◇医療専攻を選択した生徒1人1人より

医療専攻を選択した理由、将来の目標、医療専攻で何を学びたいかなどについて発表してもらいました。緊張感の中にも、強い意欲が感じられました。活動をととしての成長に期待します。

《生徒の決意表明 抜粋》

「医療専攻を選択した理由は、医療系の職業に就きたいと思ったからです。また、看護師以外にも興味があるので、医療専攻でもっと詳しく学び、進路を確実に決めたいと思います。今の段階では、看護師と救急救命士に興味があります。」

「将来、理学療法士になりたいので医療専攻を選択しました。医療専攻をととして、現在の医療の問題点を学び、問題に対する解決策を考える力、問題に対して行動する力をつけて、将来医療従事者になった時に積極的に行動できるようにしていきたいです。」

「医療専攻では特に地域医療について深く学びたいと思っています。新潟県でも地域医療に関する課題はたくさん出ています。その課題を知って、どうしたら解決できるかを学んでいくことが、これからの医療を担う私たちには必要だと思います。」

「医療専攻をととして、現在の医療組織の仕組みや課題、未来の医療の課題などを学び、すべての人が平等に医療を受けられるための取り組みを考え、これから活用していける知識をより多く学んでいきたいです。」

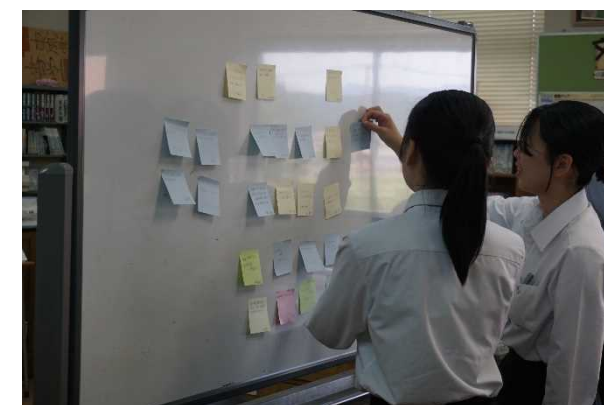
●医療専攻学習会 ①5月23日(木) 16:00～17:00 ②5月30日(木) 16:00～17:00

1回目と2回目の学習会では図書館で書籍や新聞ダイジェストなどを調べ、探究テーマとグループ決めを行いました。



今回の学習会で決めた探究テーマ(仮)

- 1班 臓器移植の現状と課題 今後私たちにできること
- 2班 人手不足の原因と解決方法
- 3班 AIの医療技術が発達していく中でのメリット・デメリット
- 4班 難病に対する支援と自分たちにできること
- 5班 1人暮らしの高齢者の医療課題を地域医療でどのように解決するか
- 6班 過疎地域で質の高い医療を提供するために看護師に必要なことは？
- 7班 災害現場での医療の現状と課題
- 8班 医療的ケア児に必要な医療体制とは何か



《活動後の感想 抜粋》

「一緒に活動する仲間がどんなことを調べたいのか、どんな夢を持っているかを知ることができた良かったです。一人一人の意見を尊重しながら班活動を進めていきたいと思いました。」

「班のメンバーやテーマが決まり、本格的に活動が始まるので、課題解決のために頑張ろうという気持ちが高まりました。一年間の学習会や見学などをととして、チームのみんなで話し合い、良い発表をしたいです。」

「グループで集まった後に、みんなでテーマを一つにまとめることが難しかったです。キーワードを出し合って、しっかり探究テーマを決定することができたので良かったと思います。」

「一つのテーマを決めて、それを深く探究していけることが、これから楽しみだし、自分もチームのためにもっと積極的に発言していこうと思いました。」